

プロフィール

氏名	わたなべ つとむ		
	渡邊 勉		
所属	社会学部社会学科	職名	教授
学位	博士（文学）	専攻	
所属学会	日本社会学会、数理社会学会、行動計量学会、東北社会学会		
学内職歴			
研究分野	社会階層論 社会運動論		

この研究業績等の一覧は、主要研究業績を除き本年度を含み過去5年度分を表示しています。

主要研究業績

区分	著書名・論文名・論題名等	掲載誌／巻・号／発行所／学会名等	発行／発表年月
<2007年度>			
レフェリー付論文			
単	International Comparison on the Occurrence of Social Movement	Journal of Business Research/Vol.60,No.7/806-812	2007. 06

<2004年度>

レフェリー付論文

単	職歴パターンの分析：最適マッチング分析の可能性	理論と方法／Vol.19,No.2: 213-234／数理社会学会	2004. 09
---	-------------------------	-----------------------------------	----------

<2003年度>

著書

共	社会を<モデル>を見る	勁草書房	2004. 03
---	-------------	------	----------

業 績

区分	著書名・論文名・論題名等	掲載誌／巻・号／発行所／学会名等	発行／発表年月
----	--------------	------------------	---------

<2007年度>

論文

単	景観という公共性	土場学・篠木幹子編『個人と社会の相克』ミネルヴァ書房	2008. 03
単	職業の特徴と職業ネットワーク	高田洋編『階層・階級構造と地位達成』（2005年SSM調査研究会）	2008. 03
単	男女差からみた職歴のパターン分析	渡邊勉編『世代間移動と世代内移動』（2005年SSM調査研究会）	2008. 03

調査報告

単	長野県の郷土と文化	八十二文化財団	2008. 03
共	田園地域におけるコミュニティ形成：安曇野市の農業、近隣関係とコミュニティ意識	信州大学人文学部社会・情報学講座	2008. 03

書評

単	M.ラムザイヤー&E.ローゼンブルース『日本政治と合理的選択』	理論と方法／vo.22,no.1／数理社会学会	2007. 04
---	---------------------------------	-------------------------	----------

<2006年度>

著書

共	社会のみかた・測り方－計量社会 学への招待－	勁草書房	2006. 04
---	------------------------	------	----------

論文

単	郵送調査における早期回答者、後期回答者、非回答者の特徴	人文科学論集<人間情報学科編>/41号／信州大学人文学部	2007. 03
単	地域に対する肯定観の規定因－愛着度、住みやすさ、地域イメージに関する分析－	地域ブランド研究／2号：99-130／地域ブランド研究会	2006. 12

調査報告

共	安曇野市の景観形成活動と景観の価値	信州大学人文学部社会学研究室	2007. 03
---	-------------------	----------------	----------

<2005年度>

論文

単	ライフイベントの順序パターン	人文科学論集<人間情報学科編>/40号:15-32／信州大学人文学部	2006. 03
単	観光地の盛衰と地域ブランド: 1975～2000年長野県主要観光地入込数の分析	地域ブランド研究／1号：67-93／地域ブランド研究会	2005. 12
単	職探しネットワークと合理的選択	佐藤嘉倫・平松闊編『ネットワーク・ダイナミクス－社会ネットワークと合理的選択－』勁草書房	2005. 04

学会報告

単	世代間移動による職業的地位の変化	第78回日本社会学会大会	2005. 11
単	ライフヒストリーにおける出来事の順序パターン	第40回数理社会学会大会	2005. 09

調査報告

共	地域活動と住民意識に関する穗高町民調査	信州大学人文学部社会学研究室	2006. 03
---	---------------------	----------------	----------

書評

単	T.J.Fararo and K. Kosaka Gene rating Images of Stratification: A Formal Theory	International Journal of Japanese Sociology／No.14／日本社会学会	2005. 04
---	--	--	----------

<2004年度>

著書

共	公共空間としての社会運動	成文堂	2004. 05
---	--------------	-----	----------

論文

単	公正と合理的選択－最後通牒ゲームによる分析－	人文科学論集<人間情報学科編>/40号：15-32／信州大学人文学部	2005. 03
---	------------------------	------------------------------------	----------

単	山村集落の家族変動	飯山市教育委員会編『長野県飯山市小菅総合調査報告書—市内遺跡発掘調査報告 第二巻 調査・研究編一』	2005. 03
単	婚姻儀礼のシンタックス	三隅一人・高坂健次編『シンボリック・デバイス』勁草書房	2005. 03
単	公正と合理的選択—最後通牒ゲームによる分析—	三隅一人編『フォーマライゼーションによる社会学的伝統の展開と現代社会の解明』(平成14~16年度科学研究費補助金「基盤研究(B)(1)」研究成果報告書)	2005. 03
単	最適マッチング分析におけるデータの作成—データ化の方法による分析結果の違い—	近藤博之編『ライフヒストリーの計量社会学の研究』(平成14~16年度 科学研究費補助金「基盤研究(B)(1)」研究成果報告書)	2005. 03
単	山村集落の生活と意識—飯山市小菅集落における生活環境意識—	内陸文化研究／4号：27-44／信州大学人文学部	2005. 02
単	質的比較分析の国際的な動向	知能と情報／Vol.6,No.3 : 215-221／日本知能情報ファジィ学会	2004. 06

学会報告

共	支援行為からみた公共性の広がり—新聞データのイベント分析通过对—	第77回日本社会学会大会	2004. 11
共	山村集落における家の継承—最適マッチング分析による飯山市K集落の分析—	第77回日本社会学会大会	2004. 11

翻訳

共	J. S. コールマン『社会理論の基礎』	青木書店	2004. 09
---	----------------------	------	----------

<2003年度>

論文

単	抗議サイクルと政治的機会構造—進化ゲームによる分析—	人文科学論集<人間情報学科編>/38号：63-78／信州大学人文学部	2004. 03
単	山村における社会移動—飯山市小菅集落調査報告 (2)	内陸文化研究／3号:13-26／信州大学人文学部	2004. 03

その他の活動

活動内容	発行／活動年月
------	---------